

「Photonix 2023（第23回 光・レーザー技術展）」に出展

レーザー技術の活用領域を拡大する新たなマシンを発表

アマダグループは、10月4日（水）から6日（金）まで、幕張メッセで開催される「Photonix 2023（第23回 光・レーザー技術展）」に出展します。

「The Laser Solution Company」をテーマに、これまで積み上げてきたレーザー開発の新技术と経験を結集し、レーザーの活用領域を板金加工のみならず、新たな応用領域へ拡大する新型レーザーマシンを発表いたします。

環境の変化に伴うサステナブルな製品、サービスへのニーズの高まりにより、モノづくりの工法においても、新たな創造と挑戦が求められています。e-Mobilityのモーター、インバーター、バッテリーといった部品には、銅やアルミニウムが多く使われ、高速かつ高精度な切断や溶接が求められています。洋上風力発電やアンモニア燃焼炉といった過酷な環境下で使用される製品の部品は、摩耗、腐食を防ぐためのコーティングや補修のためのクラッディング技術が必要とされています。

アマダはレーザー加工に必要な、光をつくる発振器の技術、光を補正するマシンの技術、最適な加工を行う加工技術の3つの技術を長年、研究開発し蓄積してきました。このレーザー技術を活用する領域を、従来の板金加工からさらに拡大するため、新型レーザーマシンを開発、今回初披露いたします。アマダウエルドテックは、レーザー溶接品質の測定・記録・良否判定ができるレーザーウエルドモニターを出展します。長年蓄積してきた溶接の品質管理技術で、マシンのトレーサビリティまで確立します。金属加工機械の総合メーカーであるアマダグループのシナジー効果を活用し、モノづくりの新たな創造に挑戦することで、持続可能な社会の開発に貢献してまいります。

■ 主な出展内容（ブース：HALL8 52-6）

社名	内容	
アマダ	新型レーザーマシン	
アマダウエルドテック	レーザーウエルドモニター	MM-L400A

ご参考

アマダグループ「Photonix 2023」特設サイトは以下よりご覧ください。

<https://www.sheetmetal.amada.co.jp/event/newlaser/index.html>

以上

※ 掲載の情報は予告なく変更される場合があります。